

# 薬学生・薬剤師

のための

# ヒューマニズム

## CONTENTS

編集の序 .....	後藤恵子	
薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応表 .....		8

## 第1部 誕生から死まで

### #1 人の誕生，成長，加齢，死の意味を考察し，討議する（知識・態度）

A) あなたは輸血拒否を肯定しますか？ [教育ディベート] .....	富澤 崇	12
B) 激論！「トリアージ」 [PBL, SGD, ディベート, プレゼンテーション] .....	塩田澄子	18

### #2 誕生に関わる倫理的問題（生殖技術，クローン技術，出生前診断など）の概略と問題点を説明できる

立場によって受けとめ方が異なる技術と向き合う [SGDもしくはTBL(チーム・ベースド・ラーニング)] .....	齋藤有紀子	24
---	-------	----

### #3 医療に関わる倫理的問題を列挙し，その概略と問題点を説明できる

A) 医療現場における説明義務とは [SGD, ロールプレイ] .....	神谷恵子	33
B) がんまつわる倫理的問題を考える [SGD] .....	山崎浩司	40
C) HIV/AIDSにまつわる倫理的問題を考える [SGD] .....	山崎浩司	46

### #4 死に関わる倫理的問題（安楽死，尊厳死，脳死など）の概略と問題点を説明できる

尊厳死の意味を考える [SGD] .....	竹下 啓	51
------------------------	------	----

### #5 自らの体験を通して，生命の尊さと医療の関わりについて討議する（態度）

パートナーを理解しよう [SGD] .....	田村 豊	58
-------------------------	------	----

- #7** 医療の進歩（遺伝子診断，遺伝子治療，移植・再生医療，難病治療など）に伴う生命観の変遷を概説できる  
 A) 先端技術を用いる治療にまつわる倫理的問題 [SGD] …… 田村智英子 63  
 B) あなたは心臓移植を受けますか？ [ブレインストーミング，ロールプレイ] …… 田村智英子 72

## 第2部 医療の担い手としての心構え

- #8** 医療の担い手として，社会のニーズに常に目を向ける（態度）
- #9** 医療の担い手として，社会のニーズに対応する方法を提案する（知識・態度）  
（薬剤師の業務として）  
 A) 災害時の薬剤師の対応について考える [SGD] …… 上村直樹 78  
 B) 患者の苦情からコミュニケーションを考える [SGD] …… 高中紘一郎 84  
（患者の立場から）  
 C) 今もサリドマイド薬害が現代医療に問うもの [SGD & Reporting & Sharing]  
 …… 増山ゆかり，東京理科大学薬学部ヒューマニズム教育担当チーム 90
- #10** 医療の担い手にふさわしい態度を示す（態度）  
 過誤発生後の誠意と道義的責任について考える [SGD, SPセッション] …… 小林郁夫 98
- #11** ヘルシンキ宣言の内容を概説できる  
 ヘルシンキ宣言成立の歴史を考える [SGD] …… 氏原 淳 103
- #12** 医療の担い手が守るべき倫理規範を説明できる  
 医療情報のリテラシーを身につける [SGD] …… 山崎浩司 108
- #13** インフォームド・コンセントの定義と必要性を説明できる  
 治験の同意説明場面からインフォームド・コンセントを考える [ロールプレイ]  
 …… 有田悦子 114
- #14** 患者の基本的権利と自己決定権を尊重する（態度）  
 薬局で遭遇する倫理問題から考える [SGD] …… 堂園俊彦 121
- #15** 医療事故回避の重要性を自らの言葉で表現する（態度）  
 調剤事故発生時の初期対応 ―その時あなたは― [SGD] …… 小茂田昌代 126

- #19** 医薬品の創製と供給が社会に及ぼす影響に常に目を向ける（態度）  
やさしい製剤を考えるということから、患者やその家族の気持ちを考える経験をする [SGD]  
..... 安藤秀一 131
- #21** 医療に関わる諸問題から、自ら課題を見出し、それを解決する能力を醸成する（知識・技能・態度）  
学生主体の能動的な学習を [KJ法, 二次元展開法, ブレインストーミング] ..... 富澤 崇 137
- #22** 医療の担い手として、生涯にわたって自ら学習する大切さを認識する（態度）  
キャリアデザインをしよう！—これからの薬剤師のキャリアを考える [インタビュー, SGD]  
..... 井手口直子 142

## 第3部 人として、医療人として信頼関係の構築に向けて

- #23** 言語的および非言語的コミュニケーションの方法を概説できる  
非言語的メッセージから何を読み取りますか？ [SGD] ..... 土屋明美 155
- #25** 相手の立場、文化、習慣などによって、コミュニケーションのあり方が異なることを例示できる  
A) 薬の難しい説明をどう伝えますか？ [SGD, SPセッション] ..... 後藤恵子 162  
B) 伝えようとする意志と伝わったことの違いを認識する [SGD] ..... 西村亜佐子 169
- #27** 相手の心理状態とその変化に配慮し、適切に対応する（知識・態度）  
A) サポート体験実習～ブラインド・ウォークを通じて「共感」について考える  
[ブラインド・ウォーク, ミニレクチャー, SGD] ..... 野呂瀬崇彦 174  
B) 受け止め、共感することを体験する [SGD, ロールプレイ, ミニレクチャー] ..... 有田悦子 177
- #28** 対立意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる（技能）  
他専門職種に自分の意見を上手に伝えましょう [SGD, ロールプレイ] ..... 後藤恵子 184
- #29** 病気が患者に及ぼす心理的影響について説明できる  
A) 自分の病気について話せない患者の気持ちを知る [SGD+SPセッション] ... 桜井なおみ 191  
B) 終末期医療と死別ケア [SGD] ..... 山崎浩司 197
- #30** 患者の心理状態を把握し、配慮する（知識・態度）  
死を迎えようとしている患者（がん末期）への対応 [PBL] ..... 寺町ひとみ 202
- #31** 患者の家族の心理状態を把握し、配慮する（知識・態度）  
患者シナリオを作る体験を通して [SGD] ..... 富澤 崇 207

- #32** 患者やその家族の持つ価値観が多様であることを認識し、柔軟に対応できるよう努力する（態度）  
患者の語りに耳を傾ける [SGD, プレゼンテーション] …………… 後藤恵子 211
- #34** チームワークの重要性を例示して説明できる  
アクションラーニングでの問題解決 [アクションラーニング] …………… 井手口直子 216
- #35** チームに参加し、協調的態で役割を果たす（態度）  
チーム医療体験ゲーム …………… 野呂瀬崇彦 224
- #37** 薬の専門家と地域社会の関わりを列挙できる  
顧客のニーズとセルフメディケーション [SGD, シミュレーション] …………… 鹿村恵明 230
- #38** 薬の専門家に対する地域社会のニーズを収集し、討議する（態度）  
医薬分業とその役割を患者さんに理解してもらう  
～医薬分業をどう説明する？～新人薬剤師の憂鬱 [ロールプレイ] …………… 井手口直子 237
- 索引…………… 243

## COLOR ATLAS

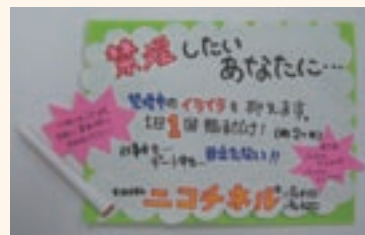
トリアージ・タグ

(災害現場用)

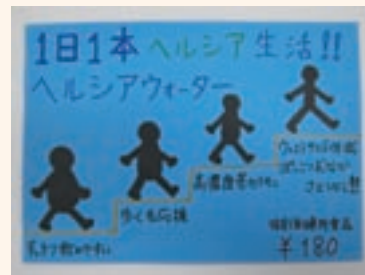
No	氏名	年齢	性別
住所		電話	
トリアージ実施日・時刻		トリアージ実施者氏名	
搬送機関名		収容医療機関名	
トリアージ実施場所		トリアージ区分 0 I II III	
トリアージ実施機関		医師 救急救命士 その他	
診断・処置内容			
特記事項			

0  
I  
II  
III

● 1 トリアージ・タグ  
(p.20 図1 参照)



● 2 POP 広告作成例 (第1類医薬品)  
2009年東京理科大学薬学部4年生作成 (p.234 図1 参照)



● 3 POP 広告作成例 (特定保健用食品)  
2009年東京理科大学薬学部4年生作成 (p.234 図2 参照)

# 薬学教育モデル・コアカリキュラムとの対応表

本書は、「薬学教育モデル・コアカリキュラム」の「A」全学年を通して：ヒューマニズムについて学ぶ」の各到達目標（SBO）に対応した構成となっております。

以下の一覧では、本書での各到達目標の番号（#00で表示）と、到達目標に関連している項目のページを記載しています。

**太字**になっているページは、その到達目標が主に扱われている項目を指しています。

A) 全学年を通して：ヒューマニズムについて学ぶ		
本書での 項目番号	到達目標	参照ページ
一般目標：生命に関わる職業人となることを自覚し、それにふさわしい行動・態度をとることができるようになるために、人との共感的態度を身につけ、信頼関係を醸成し、さらに生涯にわたってそれらを向上させる習慣を身につける。		
<b>(1) 生と死</b>		
一般目標：生命の尊さを認識し、人の誕生から死までの間に起こりうる様々な問題を通して医療における倫理の重要性を学ぶ。		
【生命の尊厳】		
<b>#1</b>	1.人の誕生,成長,加齢,死の意味を考察し,討議する。(知識・態度)	<b>12, 18, 51, 58, 63, 72, 137</b>
<b>#2</b>	2.誕生に関わる倫理的問題(生殖技術,クローン技術,出生前診断など)の概略と問題点を説明できる。	<b>24, 63, 72, 137</b>
<b>#3</b>	3.医療に関わる倫理的問題を列挙し,その概略と問題点を説明できる。	12, 18, <b>33, 40, 46</b> , 51, 63, 72, 137
<b>#4</b>	4.死に関わる倫理的問題(安楽死,尊厳死,脳死など)の概略と問題点を説明できる。	12, 18, <b>51</b> , 58, 63, 137
<b>#5</b>	5.自らの体験を通して,生命の尊さと医療の関わりについて討議する。(態度)	12, <b>58</b> , 78, 90, 137
【医療の目的】		
<b>#6</b>	1.予防,治療,延命,QOLについて説明できる。	<b>58, 137</b>
【先進医療と生命倫理】		
<b>#7</b>	1.医療の進歩(遺伝子診断,遺伝子治療,移植・再生医療,難病治療など)に伴う生命観の変遷を概説できる。	<b>12, 63, 72, 137</b>
<b>(2) 医療の担い手としてのこころ構え</b>		
一般目標：常に社会に目を向け、生涯にわたって医療を通して社会に貢献できるようになるために必要なこころ構えを身につける。		
【社会の期待】		
<b>#8</b>	1.医療の担い手として,社会のニーズに常に目を向ける。(態度)	<b>78, 84, 90, 230</b>

本書での 項目番号	到達目標	参照ページ
#9	2.医療の担い手として,社会のニーズに対応する方法を提案する。(知識・態度)	78, 84, 90, 131, 230
#10	3.医療の担い手にふさわしい態度を示す。(態度)	84, 98, 103, 126, 142, 174, 191, 224
<b>【医療行為に関わるころ構え】</b>		
#11	1.ヘルシンキ宣言の内容を概説できる。	63, 72, 103, 114
#12	2.医療の担い手が守るべき倫理規範を説明できる。	78, 103, 108, 114
#13	3.インフォームド・コンセントの定義と必要性を説明できる。	33, 40, 46, 51, 63, 72, 103, 114, 121, 211, 230
#14	4.患者の基本的権利と自己決定権を尊重する。(態度)	12, 51, 63, 72, 103, 114, 121, 202, 230
#15	5.医療事故回避の重要性を自らの言葉で表現する。(態度)	84, 126
<b>【研究活動に求められるころ構え】</b>		
#16	1.研究に必要な独創的考え方,能力を醸成する。	
#17	2.研究者に求められる自立した態度を身につける。(態度)	
#18	3.他の研究者の意見を理解し,討論する能力を身につける。(態度)	
<b>【医薬品の創製と供給に関わるころ構え】</b>		
#19	1.医薬品の創製と供給が社会に及ぼす影響に常に目を向ける。(態度)	90, 131
#20	2.医薬品の使用に関わる事故回避の重要性を自らの言葉で表現する。(態度)	84, 90, 230
<b>【自己学習・生涯学習】</b>		
#21	1.医療に関わる諸問題から,自ら課題を見出し,それを解決する能力を醸成する。(知識・技能・態度)	12, 18, 58, 63, 72, 90, 108, 137
#22	2.医療の担い手として,生涯にわたって自ら学習する大切さを認識する。(態度)	63, 72, 142
<b>(3) 信頼関係の確立を目指して</b>		
一般目標：医療の担い手の一員である薬学専門家として,患者,同僚,地域社会との信頼関係を確立できるようになるために,相手の心理,立場,環境を理解するための基本的知識,技能,態度を修得する。		
<b>【コミュニケーション】</b>		
#23	1.言語的および非言語的コミュニケーションの方法を概説できる。	58, 155, 174, 177, 202, 224

本書での 項目番号	到達目標	参照ページ
#24	2.意思,情報の伝達に必要な要素を列挙できる.	58, 155, 162, 169, 174, 224
#25	3.相手の立場,文化,習慣などによって,コミュニケーションのあり方が異なることを例示できる.	58, 98, 114, 155, 162, 169, 174, 177, 184, 224, 230, 237
<b>【相手の気持ちに配慮する】</b>		
#26	1.対人関係に影響を及ぼす心理的要因を概説できる.	177, 224
#27	2.相手の心理状態とその変化に配慮し,適切に対応する.(知識・態度)	58, 78, 84, 114, 126, 155, 169, 174, 177, 184, 191, 224, 230, 237
#28	3.対立意見を尊重し,協力してよりよい解決法を見出すことができる.(技能)	12, 24, 184, 224, 237
<b>【患者の気持ちに配慮する】</b>		
#29	1.病気が患者に及ぼす心理的影響について説明できる.	58, 162, 191, 197, 202, 207, 211, 224
#30	2.患者の心理状態を把握し,配慮する.(知識・態度)	40, 51, 58, 84, 114, 174, 191, 197, 202, 207, 211, 224
#31	3.患者の家族の心理状態を把握し,配慮する.(知識・態度)	40, 51, 58, 114, 169, 174, 197, 207, 211, 224
#32	4.患者やその家族の持つ価値観が多様であることを認識し,柔軟に対応できるよう努力する.(態度)	40, 46, 58, 84, 114, 162, 174, 191, 197, 202, 207, 211, 224
#33	5.不自由体験などの体験学習を通して,患者の気持ちについて討議する.(知識・態度)	90, 174, 224
<b>【チームワーク】</b>		
#34	1.チームワークの重要性を例示して説明できる.	98, 216, 224
#35	2.チームに参加し,協調的態度で役割を果たす.(態度)	78, 184, 216, 224
#36	3.自己の能力の限界を認識し,必要に応じて他者に援助を求める.(態度)	126, 184, 216, 224
<b>【地域社会の人々との信頼関係】</b>		
#37	1.薬の専門家と地域社会の関わりを列挙できる.	78, 230, 237
#38	2.薬の専門家に対する地域社会のニーズを収集し,討議する.(態度)	78, 230, 237